



NPO PTPL “ともいき” 便り No.137

平成 29 年（2017 年）12 月 22 日発行

■冬至（とうじ） 12 月 22 日から平成 30 年 1 月 4 日までの節気

平成 29 年も最後の節気「冬至」を迎えました。

冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に再び力が甦ってくることから、太陽が生まれ変わる日ととらえられています。

さて、冬至といえば「柚子湯」です。都内の銭湯では店頭で「柚子湯」の告知ポスターが掲げられ、多くの銭湯愛好家がこの日を楽しみにしています。

さらに、柚子湯のほかにも冬至にちなんだ風習、縁担ぎが日本には残っています。

①カボチャを食べて運盛り。

冬至の日には、「ん」が付く食べ物を食べて「運盛り」という縁担ぎがあります。かぼちゃは「南瓜＝なんきん」とも呼ばれ、「ん」が2つつくことから縁起の良い食べ物の代表です！ ハロウィーンの主役もカボチャ。その時に残ったカボチャがあれば、運盛りに是非、ご賞味を・・・。

②小豆で邪気払い

カボチャと一緒に冬至に食べたいのが、小豆をおかゆに入れた「冬至がゆ」があります。小豆の赤は魔除けの色とされ、赤い小豆のおかゆを食べることで邪気を払うという意味があるのだそうです。

カボチャと小豆と一緒に炊く「いとこ煮」というレシピもあるようです。これを食べれば、運盛りと邪気払いが一緒にできるのでしょうか？ 日本人はこと食に関してはいろいろ考えますね。

先日、今上天皇のご退位と皇太子殿下のご即位の日程も決まりました。正月といえば1月2日の皇居一般参賀。今年で平成も29年が過ぎようとしています。今上陛下のもとでは来年と再来年の2回となりました。

ここで、簡単に大晦日から正月にかけての宮中行事をご紹介します。

●大晦日

- ・節折（よおり）：天皇陛下のために行われるお祓いの行事。
- ・大祓（おおはらい）：神嘉殿の前で、皇族をはじめ国民のために行われるお祓いの行事。大祓は一般の人々にも普及しています。

●元旦

- ・四方拝（しほうはい）：早朝に天皇陛下が神嘉殿南庭で伊勢の神宮、山陵および四方の神々をご遙拝になる年中最初の行事。
- ・歳旦祭（さいたんさい）：早朝に三殿で行われる年始の祭典。

●正月 3 日

- ・元始祭（げんしさい）：年始に当たって皇位の大本と由来とを祝し、国家国民の繁栄を三殿で祈られる祭典。

●正月 4 日

- ・奏事始（そうじはじめ）：掌典長が年始に当たって、伊勢の神宮および宮中の祭事の事を天皇陛下に申し上げる行事。

※（以上、宮内庁のホームページより）

このように、天皇陛下は年間を通して日本と世界の平和と発展、国民の健康と安寧を絶えず祈られています。まさに祈り人です。

直接、宮中祭祀は国民生活となんら関係ないという人々もいますが、大晦日から正月にかけての宮中行事が皇室にとって、そして日本・日本人にとって、いかに大切かということはこの機会に、是非、考え直すきっかけになればと願っています。そう思いながら初詣をなさってはいかがでしょうか？

佐藤 誠（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE事務局）

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

2019年、2020年は日本にとっても世界にとっても最重要な2年間です。

天皇の退位日が2019年4月30日と正式に決定しました。

皇太子さまが翌5月1日に新天皇に即位し、平成は終わり、改元されます。

（平成は31年で幕を閉じることになります。）

政府は国民生活の影響を少なくするため、新元号を2018年、来年中には発表する予定です。

日本にとって大切に重要な 2019 年。

そして翌年 2020 年は東京オリンピックパラリンピックです。

将来を考えた「オリンピック・レガシー」についてもいろいろ議論がされ始めています。

しかし、現在の世界を見渡すと、グローバル化は急速に進展する一方、自国第一主義や格差や分断など諸問題が山積し、とても不安定な状態です。

社会はかつてない大変革の時代のさなかにあるのではないのでしょうか。

われわれ日本人が、日本とは、日本人とは、ジャパネスクとは、をしっかりと考え、見据えて、世界に訴求し、理解してもらう時代であると考えます。

「ともいき」「ともうみ」「ともさち」そして和、ジャパネスクは将来の平和な世界をつくりあげるためのひとつのキーワードになるでしょう。

今こそ日本の全ての力を結集し、発揮し、訴求し世界の平和に貢献する大きなチャンスです。

※「ジャパネスク」のトップページ、メニューの「ジャパネスクとは」「ジャパネスク語り」をお読み下さい。

<http://www.japanesque.tokyo/>

今年も、多くの方々に NPO PTPL にご支援、ご協力を賜り、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

2018 年が皆様にとって、素晴らしい年になりますよう心よりお祈りいたします。よい年をお迎えください。

ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局便り

- 本年最後の「ともいき便り」です。皆さま今年一年、どのように過ごされましたか？ 来年も素晴らしい年になりますようスタッフ一同お祈りいたします。本年もお世話になりました。ありがとうございました。。

- 12月22日の「冬至」の日に、平成30年（2018年）「ともいき暦」をアップします。

来年も、是非、ともいき暦でお楽しみください。

<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2018/>

※お気に入りの登録されている方は年度の変更をお願いします。

- 是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp